



医薬化粧品労働組合
ネットワーク

ツムラ労働組合 中央

執行副委員長

木村 光志

皆さんは労働界や労働運動のことをどれくらいご存知ですか？

私は、昨年10月に医薬品の営業担当者（MR＝medical representative）から専

従となりました。それ

までは非専従というこ
ともあり、自労組内の
活動が中心で上部団体
や産別の知識は殆どあ
りませんでした。

弊労組では、専従に
なると自動的（勝手）
にユニオンカレッジに
申し込まれ、スケジュ

ール化され、右も左も
わからないまま専従8
日目には講座に参加さ
せられました。昨年度
は10月から12月の9回
11講座が開催され、戦
後から現在までの労働
運動の歴史や取り組
み、法律の知識、経営

み、法律の知識、経営

分析、労組の事例紹介
など、実に幅広い内容
が盛り込まれていまし
た。

まずは労働運動の歴
史から始まり、これま
での組織の成り立ちや
考え方が現在の労働組
合を形作っていること
を知りました。

弊労組は上部団体に
加盟したのも2005
年と歴史が浅く、「社
会的な運動」というよ
りも「労働条件交渉の
代行機関」的な捉えら
れ方がされています
た。成熟した日本にお
いて労働組合は、賃金

交渉を主軸とした活動
から人材の成長が会社
の成長に、そして社会
の成長に繋げられる活
動が求められるのだと
強く感じました。

いて労働組合は、賃金

月が経とうとしていま
す。講義を受けた当初
はピンとこなかった内
容があったのも事実で
すが、実際に労働運動
にかかわるようにな
り、ユニオンカレッジ
で学んだ基本知識や考
え方がとても役立つて
います。

また、経営分析など
のワークは具体的な事
例を盛り込みながら、
財務諸表の見方をはじ

め、経営者の視点で付
加価値や労働生産性を
考えるなど、会社と話
し合うために必要な知
識を初心者でも分かり
やすく、楽しみながら
勉強することが出来ま
した。

今となっては全講義
のスケジュールを勝手
に組み込まれたことに
とても感謝していま
す。講座終了後には懇
親の機会もあり、参加
者との素敵なご縁が生
まれることも楽しみの
ひとつです。是非、楽
しみながら学べるユニ
オンカレッジに奮って
ご参加下さい。

私は専従になり10カ

全労生ユニオンカレッジを受講して

ご参加下さい。